

## かみくげ 恐竜の里新聞

平成二年六月二五日

発行：上久下恐竜の里づくり協議会

第14号

上久下  
地域づくり  
センター  
0795 78 0001

速報！

## 肉食恐竜ティラノサウルス類の歯を発見

人と自然の博物館は3次発掘調査で見つかった20点あまりの歯の中からティラノサウルス類の前顎歯（長さ1.8センチ、幅0.6センチ）を発見したと6月20日、一斉に発表しました。

これまでに国内で発見されたものとしては最大の前顎歯で、世界的に見ても最大級となる可能性があります。歯から推測される体長は約5メートル。丹波竜のいた時代のティラノサウルスは、8500万年前に大型化する以前の小型（1.53m）であったと言われてきましたが、今回の大型恐竜の発見は学術的にも大きな価値があります。

国内最大級の草食恐竜「丹波竜」と国内最大級の肉食恐竜「ティラノサウルス類」が同じ地層の中から見つかったことにより、まさに「上久下」は恐竜たちが棲んでいた里と言えるでしょう。

## 7月5日は兵庫県知事選挙

みんなそろって

投票しましょう！

上久下少女バレーが  
県大会に出場

上久下少女バレークラブ（16人）は6月22日西宮市の県立総合体育館で開催された県大会に出場しました。丹波大会で2位となって県大会出場権を得た上久下少女バレーチームは父兄、関係者ら22人の声援をうけて1回戦（対高須ジュニア・阪神）を2対1で勝ち進みましたが、2回戦（対東条ジュニア・東播）では惜しくも0対2のスコアで敗れました。同クラブが県大会に出場したのは今回で3回目。子どもたちの健闘に拍手を送りたいと思います。

恐竜の里ウォーキングに  
阪神間から270人

神戸ウォーキング協会のメンバー270人が6月7日「丹波竜の故郷と大國寺の茶まつり」コースのウォーキングを楽しみました。

一行は篠山市の大國寺茶まつりと丹波並木道公園を経由して川代溪谷から丹波市に入り、丹波竜化石発見地駐車場に到着。駐車場では化石発見当時の話や、発掘の状況や地層、断層などの説明を聞いた後、発掘現場を見て解散駅の下滝駅へ向かいました。県道沿いにできた長い隊列の参加者に近所の人は目をまるめ、到着した下滝駅では乗車券販売のため篠山口駅から6人のJR社員が臨時の券売所で忙しく対応していました。プラットホームを埋め尽くした人ひとヒトは上

りの丹波路快速電車で静かに消えていきまし。普段は静かな下滝駅もこれほどの人が集まるのはまれなこと。地域に活力をもらっているように感じました。

丹波竜化石発見3周年  
記念行事案まとまる

上久下地域自治協議会は7月19、20日、発掘現場見学者用駐車場をメイン会場として、化石発見3周年記念と販売活動拠点施設の落成式を行なうことを決めました。

拠点施設は丹波市の特別補助金を受けて地域内の間伐材を利用した延べ面積70平方メートルの建物。農産物や地産品販売スペースや加工スペースのほか、交流・多目的スペースなどを備えています。

19日は丹波市長を招いて施設の完成披露式と3周年記念イベントのオープニングを催します。両日のイベントには市内外から2000人の来訪者を予定。上久下地内をシャトルバスが巡回し、JR利用客をはじめ地元の高齢者の脚にもなつて大勢の人が行事に参加してもらえるように計画しています。

主な催し物としては、新しい販売拠点での農産物の販売や特産品、食べ物の販売、子どもたちを対象にした化石発掘体験、化石レプリカづくり、七夕まつりやビンゴゲーム・和太鼓演奏などを予定。また、篠山川でのカヌー、カヤックの体験、阿草川での川遊び体験、川代公園での飯ごう炊飯体験や上久下ぶらぶらウォーキングなど多彩な催しで市内外からのたくさんの来訪者を見込んでいます。



## ひとはくセミナーが開かれる 地域づくりセンター

「丹波を  
知ろう！恐  
竜を知ろう  
！」兵庫県  
立人と自然  
の博物館（  
三田市）は  
6月14日、  
上久下地域  
づくりセン  
ターで第一  
回目の「ひ  
とはく出張  
セミナー」を開催しました。阪神間から  
受講者20人が参加した2階のカルチ  
ヤールームでは、博物館の研究員による  
古生代後期から中生代（3億年〜1億年  
まえ）にかけての丹波地域の地層や生き  
物について解りやすい解説がありました。



次回は7月5日の「丹波地方の石につ  
いて学ぼう」を予定しており、12月ま  
で毎月1回の予定です。1回目の講座を  
受けた参加者は「古い地層が見られたり、  
恐竜化石発掘現場の近くで講義を受け  
ることは非常に有意義なことだ、理解し  
やすかった」。また「この講座がきっか  
けで、恐竜化石発見の地が自然科学の学  
びの場として広く認知されることを期  
待したい」とこの講座を受講した酒井会  
長（里づくり協議会）は話していました。

## 上久下小学校で 水生生物教室

上久下幼稚園・小学校の園児・児童1  
00人と教諭・父兄50人が参加して6  
月5日、上久下橋下流で篠山川の生き物  
をさがす教室を開きました。PTAが主  
催するこの教室は14年前から行われ  
ています。昨年は悪天候のため体育館で  
のお話となりましたが、一年ぶりの教室  
には元気な子どもたちが着ている服も  
気にせず、アミを片手に腰まで水につか  
って生き物探しに夢中になっていまし  
た。ヌマエビやヨシノボリ、トビケラ、  
イトトンボなどの幼虫を採集していま  
した。



## 子どもら50人が アイガモ進水式

アイガモのヒナを水田に放つアイガ  
モ進水式が6月1日、下滝地内で開かれ  
上久下小学校の児童親子ら50人が参  
加して50アールの水田にアイガモの  
ヒナ50羽を放ちました。  
この催しは下滝自治会の公民館行事  
の一環として毎年この時期に開かれて  
おり、公民館長の村上鷹夫さんは17年  
前からアイガモ水稲同時作に取り組ん  
でいます。参加した子どもたちによってヒ  
ナが一羽一羽水面に放されると、ヒナた  
ちは広い水田を列をなして泳ぎまわっ  
ていました。愛らしいヒナの動きにあち  
こちから歓声が上がっていました。初め  
て参加した女子児童は「ヒナが可愛かつ  
た。さわったら暖かくて元気がよかつ  
た」村上さんは「子どもたちが喜んでく  
れるのがうれしい。人と自然と動物が協  
力して作ったお米をみなさんに提供し  
たい」と話していました。



## お知らせ

「我が里の元氣人コーナー」は一時  
お休みし、次回からは「里のあんな人  
こんな人」の紹介コーナーを始めます。



### 7月の予定

- ◆7月4日（土） 自治協議会理事  
会 午後8時から
- ◆7月5日（日） 兵庫県知事選挙
- ◆7月5日（日） ひとはくセミナ  
ー「波の石を学ぼう」 地域づく  
りセンター 午後1時30分から
- ◆7月19日（日）〜20日（休）  
化石発見3周年記念イベントと販  
売拠点施設完成式